

# 「収穫に向け、わら敷き」

・・・松崎桑葉ファーム 特支分校生徒が協力・・・

## 収穫に向け「わら敷き」

松崎桑葉ファーム 特支分校生徒が協力



協力して桑葉畑のわら敷き作業に取り組む東部特別支援学校伊豆松崎分校の生徒たち＝松崎町伏倉

松崎町の県立東部特別支援学校伊豆松崎分校は12日、企業組合・ある桑葉畑で、来年の

秋は生葉で約10分を生産した。  
わら敷き作業は来季に向けた雑草防止や株の土壌強化が目的。13年生5人が参加し、一輪車で運んだわらを協力して敷き詰めた。同ファームは「これからも、生徒の皆さんが社会で意欲的に働けるような環境づくりに協力していきたい」と話した。

の連携強化を目的に、県が推進する「社1村しずおか運動の1環。同校と同組合は、今春協定書を交わし、夏に認定を受けている。同ファームは現在、地域の耕作放棄地など約110アールで桑葉の生育に取り組む、今シーズン(春)